

じんない やすこの つくる、つくろう通信

No.10 2003年9月27日



陣内やすこ
(東京新聞インタビューより)

市民会館の改築 今、必要？

9月8日から始まった第3回定例議会の一般質問のなかでとくに議論になったのが、JR八王子駅南口再開発関連の質疑でした。積極的に推進、情報が不足、再検討を要す、市民の意見は？など、いろいろな角度からの質問が続出しました。今、八王子は3000億円以上もの負債をかかえて行財政改革のまっただなかにあり、福祉予算、教育予算をはじめとして予算がどんどん切り下げられています。そのようななかで、JR八王子駅南口再開発事業が、再開発ビルの建設に合わせて市民会館の改築、駅前広場の整備とのセットで準備されています。駅前広場はこれまで放置されてきたのが問題で、人のながれと車のながれが交錯してきわめて危険なので、早急に整備すべきです。でも、どんな駅前広場にすべきかについて多くの人の意見が集められているで

しょうか。いいえ。私はまずこの点を質問しました。北口のように使い勝手の悪い駅前広場にならめよう、多くの利用者の意見を聞いて整備をすすめていくことが肝心です。警察や道路交通法の規制などがあって、市民の意見を聞いて計画を立てるわけにはいかないというのが市側の考えです。もちろんある程度出来あがったら、市民のみなさんの意見は聞いていきますとはいうのですが、本当に必要なのは計画段階からの市民参画です。今日では、公共事業も市民の意見を取り入れて一緒に作っていくのが主流です。高知県や岐阜県、藤沢市などの例をあげ、市民参加の道路作りが可能であることを訴えたのですが、聞きいれてもらえませんでした。

市民会館の改築についてもそうです。駅前の賑わいを作り出し、市民にとっての利便性を高めるため、また耐用年数が2007年までであることから前倒しで再開発事業の一環として建て直す、と議会の中で市側は説明しています。また、再開発事業は(次頁へつづく)



JR八王子駅南口再開発イメージ図

陣内やすこと明日の八王子をつくる会

会員募集中

〒192-0913 東京都八王子市北野台4-16-2

TEL 0426-36-8631 FAX 0426-36-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL <http://homepage3.nifty.com/jinnaiya/>



第3回定例議会（9月8日～9月24日）報告

一般質問をしました

■ 学校跡地施設の地域密着型有効活用について

陣内：旧殿入小学校は、不登校の子どもたちのための小・中一貫制の高尾山学園としてリニューアルされた。これからも統廃合によって空き学校が出てくるのが予想されるが、それらの施設の利用法について、誰が決定していくのか。多摩市のように、高齢者のデイサービスやシルバー人材センターの事務所、福祉作業所、NPOセンターといった地域密着型の利用について考えているか。学校建設に対する補助金の国への返還は、建設から10年以上経って福祉施設や児童施設などの公共施設として使っていく場合には免除される。

回答⇒高尾山学園の決定は市の政策会議（トップ会談）で決めた。これからのものについては、空き学校としての市の財産なので、市が責任を持ってその利用について決定していく。市民検討委員会といったものの設置も必要があれば検討していく。

*他の先行事例を参考に学校を地域のコミュニティの核にしていこう。給食施設の開放利用を促していきます。

■ 女性専門外来の必要性と可能性について

陣内：女性医師による診療を希望する女性が増え、臓器別になっている現在の医療に対して、女性のからだをトータルにとらえ、診療できる外来を望む声が高まっている。

そして、女性専門外来の開設が相次いでいる。都立病院でも「患者中心の医療」を掲げ、都立大塚病院での開設、来春の都立墨東病院、都立府中病院での開設が準備されている。

本市は女性外来の必要性についてどう考えているか。東海大学病院などへ市から補助を出している。ぜひ積極的に働きかけてほしい。その可能性は？

回答⇒女性専門外来の必要性は認識している。しかし今、市民全体を対象とした保健医療基本計画を策定、その実施と遂行がまず先である。

*男女共生プランにも女性への健康配慮がかかげられているのだから、実行あるのみです、必要なのは熱意。

■ JR八王子駅南口再開発事業、とくに市民会館と駅前広場整備について

陣内：市民会館の昨年の利用率は45%。また年間173件の利用のうち、1500人規模以上の催しはわずか40件しかなかった。こういった市民会館の利用状況をどう考えるか。また、市民会館より前に建てられた、未耐震設計による学校が7校もある。それらの建てかえが優先されるべきではないか。

回答⇒学校の建てかえも市民会館の改築もどちらも大事。

*お金をどこからもってくるのか。その返済計画や他の事業との整合性について質問しても明確な答弁なし。「不退転でのぞむ」という説明では説明責任を果たしたことにはなりません。

傍聴記：質問や答弁が傍聴席から聞き取りにくい。議場がざわついているせいか。

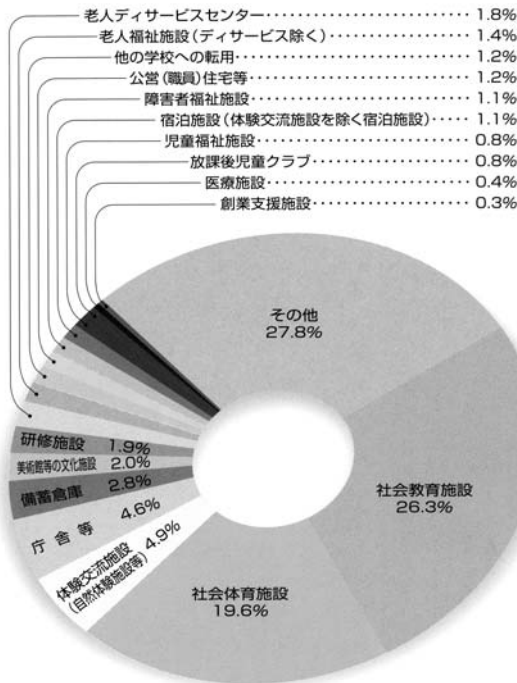
「これが言いたい」といった迫力を感じた。

傍聴は初めてだけど、来てよかった。これからも傍聴にこよう。

（前頁からつづく）

これからは公共施設などとのセットで行うことが必要という考えから市民会館が選ばれたのです。しかし、本当にそうでしょうか。市民会館を建てれば駅前の賑わいは作り出せるのでしょうか。それも100億円以上の税金を投入して今やる必要があるでしょうか。返済計画がどうなっているのか明らかにされていません。市民会館以上に急を要する大型事業がひしめいています。小・中学校のうち未耐震設計によって建てられた学校が24校もあり、これを建てかえるには校舎部分だけで530億円もかかります。1年に1校ずつ建てかえていくと、すべての学校の建てかえが終わるのはなんと平成44年という計算になります。順番がくるまでほおっておかれるのです。学校ではありません。エコセメント工場の建設やゴミ最終処分場の建設もせまっています。平成19年から職員の退職金が急激に増えていきます。ひとり平均約3000万円の退職金ですが、毎年100人以上が退職予定です。こういった大規模出費の準備・返済計画が示されていません。限られた予算のなかで何を優先的に実施していくのが問われています。私達の税金です。また、借金も市民の借金であり、次世代へのつけとなっていくのです。しっかりと監視し、声を出していかなければなりません。

こんな風に使われています(廃校リニューアル)



(文部科学省資料より)

～選挙かく戦えり～ その2

素人集団 奮戦する

サラリーマンのベッドタウンでもあり、ほとんどが市政には関心がなく、むしろ都政や国政に目が向いていた。だが、高齢化が進む中、八王子市はお年寄りにとってもう少し楽なライフスタイルが実現できるよう整備されてもいいのではないかと、定年になったころ考え始めた。足元を見つめ直し、日々の生活の中や近くの出来るところから気張らないで始めようというスローガン、キーワードを掲げて、素人集団が手作りで一生懸命奮闘した。選挙戦の戦術をみんなに練った。ポスター貼り、電話作戦、うぐいす嬢の人選、街頭演説の場所の選定等々、議論が白熱した。選挙戦が終わり、かすれたのど、心地よい疲労感と同時に「やった！」という充実感が込み上げてきた。(T・O)



意見書だしました

—政党助成金の廃止を求める意見書—

政党助成制度をご存知ですか。1995年から国民ひとりあたり250円(年間)を各政党に支給しているのです。年々約300億円、いままでに合計約2500億円ものお金が政党に支給されてきました。「民主主義のコスト」「政党の健全育成」といった意味合いのもので、企業献金・団体献金の廃止につながると理解されていました。しかし企業献金は廃止されてはいません。しかも国民の政党離れはますます加速するばかり。いまでは58.5%(NHK調べ)もの人が「支持する政党なし」と答え、「無党派層」が第1党になっています。この現実から見て、この制度は目的を満たしているとはいえ、逆に自分の支持しない政党にも意に反して自分の税金が使われていることになり、憲法19条の「思想及び良心の自由」を根本的に踏みにじるものとなっています。市民の請願を受けて、意見書にしました。



請願紹介者になりました

—横田基地の軍民共用化に反対し、騒音被害の解決を求める請願書—

八王子丸山町、久保山町地区を中心に横田基地に離発着する軍用機の騒音公害裁判が進んでいます。国が騒音地区と認定した地域(八王子部分)には現在約17000世帯の人々が住んでいます。この訴訟団の中で、八王子住民の占める割合は3割強です。2300名もの方々が訴訟団に名をつらねています。住民の健康を守る立場にある市としてもきちんとした科学的な騒音被害調査、継続的な騒音調査を実施し、その結果を市民に公表することが求められています。都が実施している調査は短期間であり、場所的にも適切ではありません。実際に久保山町を訪問し、住民の方々からさまざまな意見や訴えを聞きました。被害の切実さを痛感しました。低空飛行による轟音は地区住民を苦しめ、恐怖を感じるのお話でした。

やすこの活動日誌

- 7月1日～2日 三多摩議員ネット合宿勉強会 (於:府中)
3日 ランチ会
6日 女性医療ネットワーク設立の会合
8日 川田えつ子さん通信配布 (仲間と) ティサービス「友遊センター」見学
9日～11日 行政視察 (秋田・仙台)
12日 映画「アレクセイと泉」上映会
15日 三多摩議員ネット幹事会
16日 新都市建設公社 面談
第4回カフェミーティング (於:カフェケン)
17日～18日 市川房枝政治参画セミナー
18日 第4回カフェミーティング (於 南大沢市民センター)
19日 八王子自治研シンポ「ゆめをかたちに」 (於:労政会館)
22日 財政勉強会 (第4回)
25日 D/V法改正にむけての省庁説明会 (於:参議院会館)
26日 第4回カフェミーティング (南大沢文化会館)
26日～27日 全国フェミニスト議員連盟合宿勉強会 (於:塩尻)
27日 圏央道反対天狗デモ
財政勉強会 (第5回)
8月1日 平和展 (於:学園都市センター)
2日 高尾山学園説明会 (於:浅川市民センター)
5日 特別支援教育の勉強会 (於:西東京市)
6日 社会的引きこもり講演会 (於:八王子保健所)
7日 都立小児病院見学 (少子・高齢化対策特別委員会)
8日 市民活動支援センターオープンパーティ
マリ国立民族舞踏団公演 (於:いちようホール)
11日 ミーティング
12日 D/V関連施設見学
17日 財政学セミナー (第1回)
地域通貨研究会例会 (みなみNPO/ハウス) (B-Good Cafe 主催)
18日 映画「フリーダ」と展覧会
19日 多摩市廃校利用視察
20日 大横福祉センター運営協議会
財政勉強会 (三多摩議員ネット主催)
21日 清掃作業事業体験
22日 東海大学医学部八王子病院 見学会 (仲間たち)
23日～24日 女性学・ジェンダー・フォーラム (於:武蔵嵐山)
25日 会派代表者会
26日 埼玉県知事候補 板東真理子さん応援手伝い
27日 文教経済委員会
28日 埼玉県知事候補 板東真理子さん応援手伝い
29日 財政学セミナー (第2回)
9月1日 全員協議会
一般質問ベきり
4日 議会運営委員会
D/V施策をめぐっての話し合い (八王子手をつなぐ女性の会主催)
8日～24日 第3回定例議会
8日 一般質問
9日 一般質問
10日 一般質問 (*陣内 傍聴ありがとうございました)
11日 一般質問
12日 本会議 会派代表者会
寺田小・稲荷山小統合連絡協議会傍聴
14日 財政学セミナー (第3回)
15日 横田基地騒音公害のための請願にむけて現地ヒヤリング
16日 常任委員会 (総務企画・厚生水道)
17日 常任委員会 (文教経済・都市建設)
19日 会派代表者会
22日 議会運営委員会
24日 本会議最終日

10月のインフォメーション

●地域循環バス「はちバス」東部コース説明会

(主催:八王子市交通事業課)

片倉町、打越町、北野台5丁目、北野町、長沼町、明神町1、2丁目住民の方を対象とした「はちバス」運行説明会が開かれます。料金100円、お年寄りの外出支援等を目的とした公共交通空白地での運行です。使い勝手のいいものにしていきましょう。

10月12日(日) 13:30～15:00 北野事務所

10月13日(月) 10:30～12:00 由井市民センター

10月13日(月) 16:00～17:30 片倉台会館

*他の日程もあります。お問い合わせは TEL 20-7432



●今年もやります

「手作りフェスタ」参加

10月5日(日) 10:00～15:00

朝日新聞ASA北野台
小山新聞センター

アクリルたわし、ビーズアクセサリ、かわいい小物たちの出品です。

●はじめます

「引きこもりのための学習会」

毎月第4木曜日

“みんなの居場所”2F

問合せ先: 0426-36-6304

(垣江)

●“みんなの居場所”オープンパーティー

誰もが立ち寄れる地域の憩いの場所、情報発信基地が絹ヶ丘2丁目にオープンします。みんなで使って育ててください。楽しいパーティーをやりましょう。

・10月4日(土) 17:00～20:00ごろまで

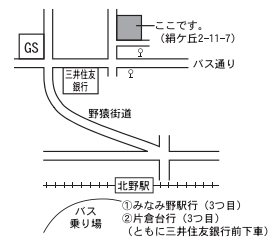
“みんなの居場所” (絹ヶ丘2-11-7)

・参加費: 300円 (持ちこみ大歓迎です)

・主催: “みんなの居場所” 委員会

(代表: 山本)

おしゃべりに、Music、ゲームなどもあります。遊びにお立ち寄りください。



第5回 カフェミーティングのお誘い

「つくる、つくろう通信」の感想はいかがでしたか。「もっと詳しく聞きたい」「一言いいたい」など、どんなことでもかまいません。ざっくばらんにお話にお出かけ下さい。

1) 日 時: 10月15日(水) 午後6時～午後8時30分

場 所: カフェケン (京王線北野駅北口)

2) 日 時: 10月17日(金) 午前10時～午前12時

場 所: 南大沢市民センター会議室 (京王線南大沢駅すぐ)

3) 日 時: 10月18日(土) 午後1時30分～午後3時30分

場 所: 南大沢市民センター和室 (京王線南大沢駅すぐ)

話題提供: 陣内やすこの議会報告 ゴミ有料化問題等

*連絡先: TEL 0426-36-8631 FAX 0426-36-8640